

東北大学文学部 2020 年度 1 セメスタ

【授業後公開版】

人文社会序論「現代日本学入門」

2020-07-23

第 13 回 日本学の方法論 (5)

田中重人

(東北大学文学部准教授)

現代日本を研究するということ

方法論 (今日)

実践 (来週)

略歴

- ・ 大阪大学人間科学部 (社会系) (1989–93)
- ・ 大阪大学大学院人間科学研究科 (社会学専攻) (1993–97)
- ・ 大阪大学人間科学部助手 (1997–2001)
- ・ 東北大学文学部 日本語教育学専修 (2001–2019)
- ・ 東北大学文学部 現代日本学専修 (2019–)

現代日本を研究するということ

- 「現代」とは (←今回はこの話)
- 「日本」とは
- 「研究」とは

表情の解釈に関する研究

笑いながら 悲しい出来事を話している人



私たちは何を読みとるのか？

「笑う」とは？

「笑う」とは?

口を大きく開けて **喜び** の声をたてる……

(『広辞苑』第5版)

「笑み」とは？

「笑み」とは?

え - む 【笑む】 : にこにこする。ほほえむ。

ほほ - え - む 【微笑む・頬笑む】 :

(1) 声をたてずに、にこりと笑う

にこり : 嬉しそうに笑みをふくむさま……

にこ - にこ : うれしそうな和やかな表情で
声を立てずに素直に笑うさま。

(『広辞苑』第5版)

「日本人の笑みをどう受け止めるか：日本語母語話者と
中国人日本語学習者の比較」(東北大学文学部 2013 年度卒業論文 (日本語教育学専修)).

- 東北大学学生対象：
日本人 30; 中国人 24 (N1/N2)
- 2013 年 10-11 月に調査
- 映像を見たあと質問紙に回答

手順

10 秒程度の動画 を作成しておく。

各対象者について、つぎを繰り返す：

- 1. 登場人物やシーンについて説明**
- 2. 3 回視聴してもらおう**
- 3. 質問紙に回答してもらおう (1 分)**

動画の準備

2013年5-9月のTV番組から9つ作成

- 5つはテレビドラマ
(うちひとつは練習用)
- 4つはトーク/ドキュメンタリー

動画「6. 震災」

NHK 2013年9月1日放送「あの日 わたしは証言記録 東日本大震災 第20回：宮城県多賀城市～産業道路の悪夢」

登場人物：中学生の女性

3.11 の震災で津波に襲われたが運よく助かった。

しかし、そのとき近くで亡くなった方もいる。

動画は、震災当時のことについてインタビュー

に答えているシーンである。

調査票回答 【1分】

<https://forms.gle/RTLVRzEnJraaMFpR7>

今の動画について回答してください

トランスクリプト

来たらもう次はだめなんだろうな：と思って

(.) なんか：(.) 自分だけ助けられちゃっ

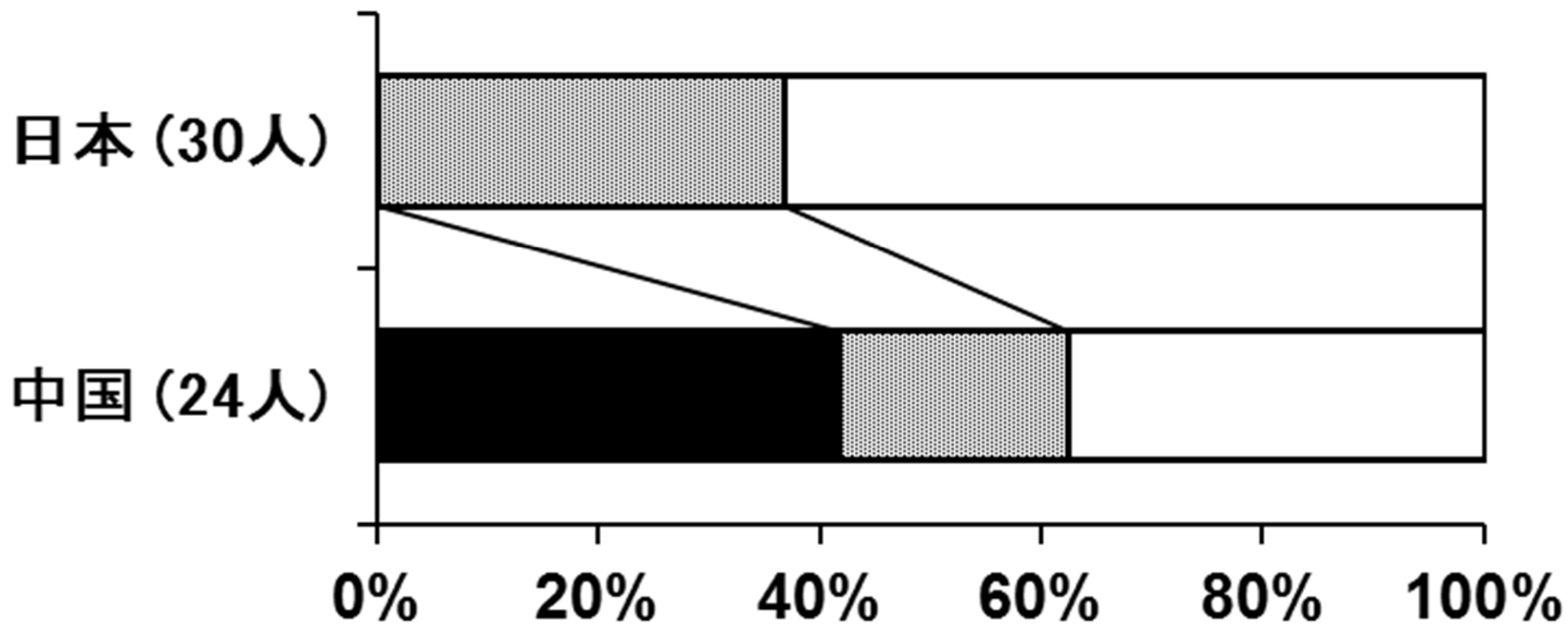
てあれかなみたいなの感じ。です。

記号は会話分析の一般的な記法にしたがう。

下線 は笑みを浮かべている部分

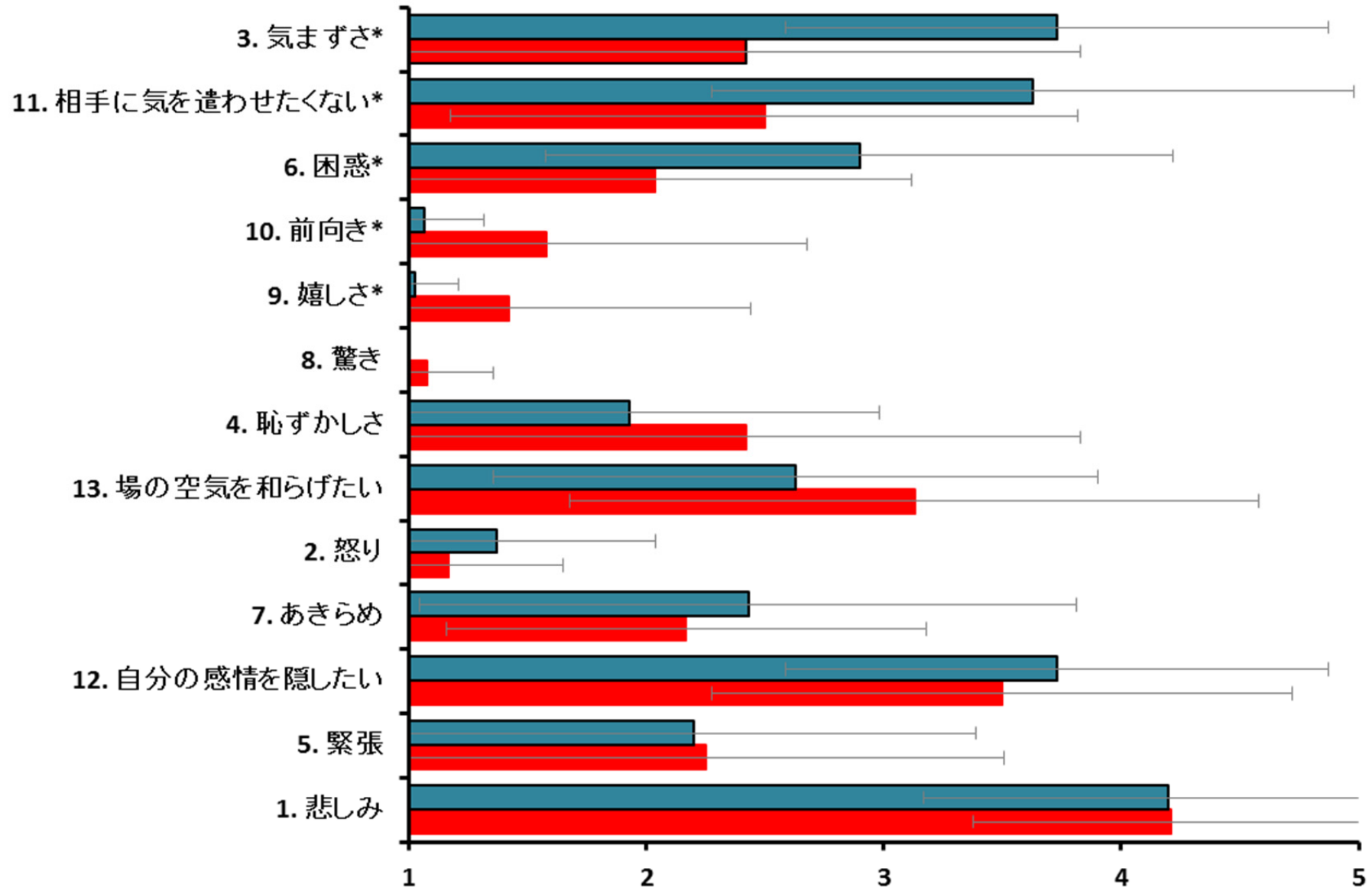
設問：あなたの国ではこのような場面で笑みを浮かべることは不適切ですか。

■ はい ▨ どちらともいえない □ いいえ



感情の推測 (平均値 (棒) と標準偏差 (ヒゲ) を示す。*: $p < 0.05$)

■ 日本 (30人) ■ 中国 (24人)



直観で「わかる」ということ

「知っている」「わかる」

けれども「**説明できない**」事柄

別の事例

歌舞伎「寺子屋」(菅原伝授手習鑑)

における「松王丸の泣き笑い」

「現代」(contemporary) とは

con

temporary

～とともに

時間

(自分と) おなじ時代に属する

→ 人によって範囲が異なる

測定機器としての研究者

経験を通じて習得・身体化している事柄

例: 「あなたが私にあげたもの」

直観による判断は、

人間／社会／文化の研究では必須

想像力を広げるための理論と知識

直観では、判断はできても説明できない？

- **研究分野で蓄積された知見の利用**
- 直観の働かない事柄にも応用可能

データ

Data

- 多くの人が入手可能
- おなじ内容が引き出せる

なぜデータが必要か

- 自分の直観や既存の知見の検証
- 新しい着想
- 想像力の範囲を拡張
- 他者とのコミュニケーション

「現代」研究の方法

直観をつきつめる ことがベース

想像力の拡大、着想、検証のため

- 先行研究の知見・理論体系
- データの収集・分析
- 学術的コミュニケーション

宿題

1. 「少子化」とはどういう意味か
2. 「少子化」はどういう点で
社会的な問題だと考えられているか

※ あなた自身の考えではなく、
一般的に どう考えられているか